

2019.9.18 &lt;計2枚&gt;

大阪科学・大学記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

**デザインの持つ新しい意味を問う**  
**デザインの国際学会「4D Conference 2019」オープニングイベント**  
**「これからのソーシャルデザインの意味」開催**  
日 時：2019年10月20日（日）13:00～19:00  
会 場：立命館大学大阪いばらきキャンパス

立命館大学デザイン科学研究センターDesign Management Lab(以下、DML)(※1)は、2019年10月21日(月)から23日(水)に、大阪府立国際会議場で開催するデザインの国際学会「4D Conference 2019」(※2)のオープニングイベントとして、シンポジウム「これからのソーシャルデザインの意味」を10月20日(日)、立命館大学大阪いばらきキャンパスで開催いたします。

ソーシャルデザインとは、デザインを通して持続可能的に社会課題を解決することを指し、世界中で注目されています。個々の意志や多様性を排除した集団の価値判断ではなく、一人ひとりのアイデンティティに基づいた価値判断がひいては世の中を変えることにつながります。国や自分のアイデンティティをデザインの知見によって再構築することは日本においても重要であり、組織やリーダーシップのあり方、新しい働き方や生き方の議論にも通じます。

本シンポジウムでは、「ソーシャルイノベーションとデザイン」にフォーカスし、食やサービス、震災復興など各界を代表する方々から講演いただきます。パネルディスカッションでは、「これからのソーシャルデザインの意味」をテーマに議論を展開します。企業や組織におけるソーシャルの意味、そこに開かれたデザインの意味を問うことは、私たちの暮らす社会の価値判断基準となるものさし自体を問い直すことになると考えています。

## 記

日 時：2019年10月20日（日）13:00～19:00（12:30 受付開始）

会 場：立命館大学大阪いばらきキャンパス B棟1階 カンファレンスホール  
（〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150）

対 象：どなたでもご参加いただけます。

内 容：別紙をご覧ください。

定 員：130名

参加費：5,000円 ※情報交換会(フード・ドリンク)込

申込方法：右記 URL よりお申し込みください。<https://4d-conference2019.peatix.com/>  
定員に達し次第、締め切らせていただきます。

主 催：4D Conference、立命館大学デザイン科学研究センターDML (Design Management Lab)

共 催：立命館大学大学院経営学研究科

協 賛：株式会社ヒューマンクエスト、株式会社電通国際情報サービス、株式会社インフォバーン、株式会社 SEEDATA

協 力：特定非営利活動法人 人間中心設計推進機構(HCD-Net)、COMEMO by NIKKEI、IEEE TEMS、株式会社ソフトデバイス

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当：田中

TEL. 075-813-8300 <http://www.ritsumeai.ac.jp/>

## 別紙

### プログラム

①13:00-17:00 講演会・パネルディスカッション(同時通訳あり)

<講演者>

・マウロ・ポルチャーニ(ペプシコ Chief Design Officer(CDO))

テーマ:『食デザインのソーシャルインパクト(仮)』

・エレナ・パチェンティ(NewSchool of Architecture & Design in San Diego, California デザイン学部長)

テーマ:『サービスとテクノロジーにおけるデザインの意味(仮)』

・ウンニ・カルナカラ(元国境なき医師団国際部門長)

テーマ:『アフリカの小さな村にあるデザインの意味(仮)』

・芦沢 啓治(石巻工房代表)

テーマ:『東日本大震災の混乱の中で製作したベンチが街を元気づけた(仮)』

・ルータ・ヴァルサイティ(カウナス工科大学デザインセンター長)

テーマ:『新しい社会を作る実験 旧ソ連から独立して 29 年(仮)』

<パネルディスカッション>

パネリスト:上記講演者

テーマ:「これからのソーシャルデザインの意味」

②17:15-19:00 情報交換会

### ※1 デザイン科学研究センターDesign Management Lab(DML)について

DML は、デザイン科学の中核拠点を形成し、「人々が“豊かな生活”を実感することのできる時空間の創造」に向けた学際的研究を推進するデザイン科学研究センターのプロジェクトの一つです。

DML では、「デザイン・マネジメント」に関する体系的な研究の実現を目指し、国内外の研究ネットワークの構築と、研究知見の交流・集積・発信の場づくりを積極的に行っていくことで、複雑に絡み合うさまざまな知の整理統合にデザインの視点から取り組んでいます。

HP:<http://dml-ritsumeijp/>

### ※2 4D Conference 2019 について

4D Conference は、リトアニアのカウナス工科大学デザインセンターとミラノ工科大学デザインスクールが 2017 年に立ち上げた、デザイン研究に関する国際学術会議で、今年が 2 回目の開催になります。3 日間の学会では「これからのデザインの意味」をメインテーマに、国内外から集まった約 60 件のデザイン研究に関するプレゼンテーションが行われます。オープニングイベントに登壇した基調講演者の話をそれぞれじっくり聞き、ディスカッションする機会もあります。スポンサー企業や研究者によるワークショップにて、これからの時代のデザインの新しい意味をじっくり考える機会も用意しています。

4D Conference: <http://4d-conference.com/>